

## 4 . 用語集

### 【アセスメント】

事前評価、初期評価、福祉分野においては、福祉利用者が直面している問題や状況の本質、原因、経過、予測を理解するために、援助活動に先だって行われる一連の手続きを指します。

### 【オストメイト】

大腸がんや膀胱がんなどの治療のために腹部に便や尿の排せつ口を造る手術を受けた方、人工肛門・人工膀胱保有者を指します。

### 【学習障害 (LD)】

Learning Disabilities の略。基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指します。

学習障害は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されますが、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因となるものではありません。

### 【ケアマネジメント】

障害者や高齢者など、援助を必要とする利用者のニーズを明らかにし、そのニーズを満たす保健・医療・福祉に関する様々なサービスが受けられるようにするとともに、サービス利用者とその家族へのケアサービス提供が効率的に行われるようにすることをいいます。

### 【高機能自閉症 (HFA)】

高機能自閉症とは、3 歳位までに現れ、他人との社会的関係の形成の困難さ、言葉の発達の遅れ、興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障害である自閉症のうち、知的発達の遅れを伴わないものを指します。また、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定されます。

### 【高次脳機能障害】

外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受け、その後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等を指します。具体的には、「会話がうまくかみ合わない」、「段取りをつけて物事を行うことができない」等の症状があげられます。これらの症状は日常生活において大きな支障をもたらす場合がありますが、外見から分かりにくく、社会的な支援がされにくい状況にあります。行政関係者、医療・福祉関係者など各方面の関係者による幅広い取組みが求められています。

### 【スクールカウンセラー】

学校内で「心の悩み・問題」に専門的立場から助言・援助を行うために学校に配置される、臨床心理士、精神科医などカウンセリングの専門家を指します。

### 【生活習慣病】

食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群を指します。脳卒中、虚血性心臓病、動脈硬化、高血圧などの循環器疾患、癌、糖尿病、慢性肝炎、肝硬変、慢性腎炎、痛風などがこれに含まれます。これらの病気は、かつては加齢とともに発症・進行すると考えられて「成人病」と呼ばれていましたが、食生活、喫煙、飲酒、運動、休養などの生活習慣が発症に密接に関連しており、また若年者でも発症することから「生活習慣病」と言い換えられています。

### 【ソーシャル・インクルージョン】

社会的包含と訳されます。社会福祉の対象者に対し、対象者が他の人と差別なく地域社会と密着した中で生活できるように援助すること。また地域の中でハンディキャップをもった人が日常生活に支障をきたさないように地域住民、関連機関・団体が中心になって問題解決にあたることを指します。

### 【ソーシャルワーカー】

日本では社会福祉従事者の一般的な名称として用いられるが、国際的には社会福祉専門職に与えられる名称であり、主に介護・介助を行うケアワーカーとは区別されません。

### 【ソーシャルワーク】

社会福祉の制度などのもとで、人々が社会生活上の課題をみずから解決し、豊かな暮らしを可能にすることを目指すために、福祉の専門技術や知識をもつソーシャルワーカーによって展開される実践活動及び援助技術の総称です。

### 【ジョブコーチ】

障害者が職場に適応できるよう、職場に直接出向いて支援を行うとともに、事業者に対しては、障害者の職場適応に必要な助言を与えるなど、障害の特性を踏まえた直接指導を行う専門職員を指します。

### 【注意欠陥他動性障害 (ADHD)】

Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder の略。年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び、または衝動性、多動性を特徴とする行動の障害で、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすものを指します。また、7歳以前に現れ、その状態が継続し、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定されます。

### 【ノーマライゼーション】

障害者を特別視せず、普通の人と同じように受け入れ、一般社会の中でともに社会の一員として普通の生活が送れるような条件を整えるべきであり、また、障害者が他の障害をもたない市民とともに社会の一員として、共に生きる社会こそノーマルな社会であるとする考え方です。

### 【パーキンソン病】

中年以降に発生し、中脳の黒質や大脳基底核などの病変による振戦麻痺で、原因不明の進行性疾患です。手足の震えと動作の緩慢、加速歩行、前傾姿勢、仮面様顔貌等の特徴が見られます。

### 【バリアフリー】

障害者が社会生活をしていく上で、社会的、制度的、心理的な障壁（バリア）となるものを除去するという意味で、公共の建物や道路、住宅等において、障害者や高齢者の利用のため段差や仕切りをなくすなどのほか、より広く障害者の社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的なすべての障壁の除去という意味でも用いられます。

近年では、バリアフリーの考え方を発展させ、ユニバーサルデザインの考え方が広まってきています。これは、あらかじめ、障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず、子どもや妊産婦、高齢者等、多様な人々が利用しやすいよう、製品、建物などをはじめから考えてデザインする考え方です。

### 【ピアカウンセリング】

障害を持つ当事者同士が、自らの経験等により、お互いに理解しあい、お互いに平等な立場で話を聞き合い、きめ細やかなサポートを行うことによって、相談者の問題解決を図るものです。

### 【ボランティア】

社会福祉において、無償性、善意性、自発性に基づいて技術援助、労力提供等を行う民間奉仕者を指します。

### 【モニタリング】

ケアマネジメントの一過程。ケアプランに照らして状況把握を行い、現在提供されているサービスで十分であるか、あるいは不必要なサービスが提供されていないか等を観察・把握することを指します。

### 【ライフステージ】

人間が誕生してから死に至るまでのそれぞれの過程における生活史上の各段階のことを指します。幼年期、児童期、青年期、老年期などがあります。

### 【リハビリテーション】

障害者の身体的、精神的、社会的な自立能力向上を目指す総合的なプログラムであるとともに、それにとどまらず障害者のライフステージのすべての段階において全人的復権に寄与し、障害者の自立と参加を目指すとの考え方です。

### 【ユニバーサルデザイン】

障害の有無や年齢、性別、国際にかかわらず全ての人に配慮した、誰もが使いやすい、施設、製品、環境等のデザインのことを指します。

【SP コード】

高齢者や視覚障害者向けに開発された二次元コードで、専用リーダーを使用すると文字情報を読み上げることができます。

【NPO】

Non Profit Organization (民間非営利団体) の略。ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称です。

様々な分野(福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など)で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。

【QOL】

Quality of Life (クオリティ・オブ・ライフ) の略。「生活の質」などと訳され、人が充実感や満足感を持って日常生活を送ることができることを指します。人が人として生きていくために必要なのは、衣食住などにおける最低限の必要のみが満たされた生活なのではなく、それぞれの求める、より充実した生活であり、それを実現するための質の向上こそが福祉サービスの理念として不可欠であるとされてきています。